

【急傾斜地崩壊対策事業（一般・大規模）】

大分県津久見市大字津久見 中田②地区

○事業目的

本地区は、大分県中部の津久見市に位置し、保全対象人家11戸、市道150mを含む、平均がけ高63m、平均勾配35°の急傾斜地である。

近年頻発する集中豪雨によりがけ崩れの危険性が懸念されており、周辺人家や公共施設等への甚大な被害が想定されることから、急傾斜地対策工事を土砂災害の要因を解消する。

保全対象：人家11戸

市道 鍛冶屋線 150m

実施内容：擁壁工 L=250m

事業期間：R6～R11（6年）

全体事業費：203百万円

R6事業費：30百万円

平均がけ高：35m

平均勾配：43°

①全景



写真①

位置図



②保全対象(人家)



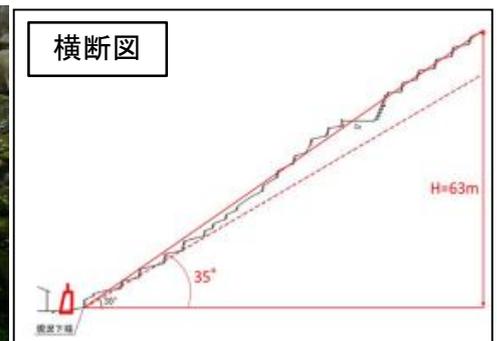
写真②

③斜面状況

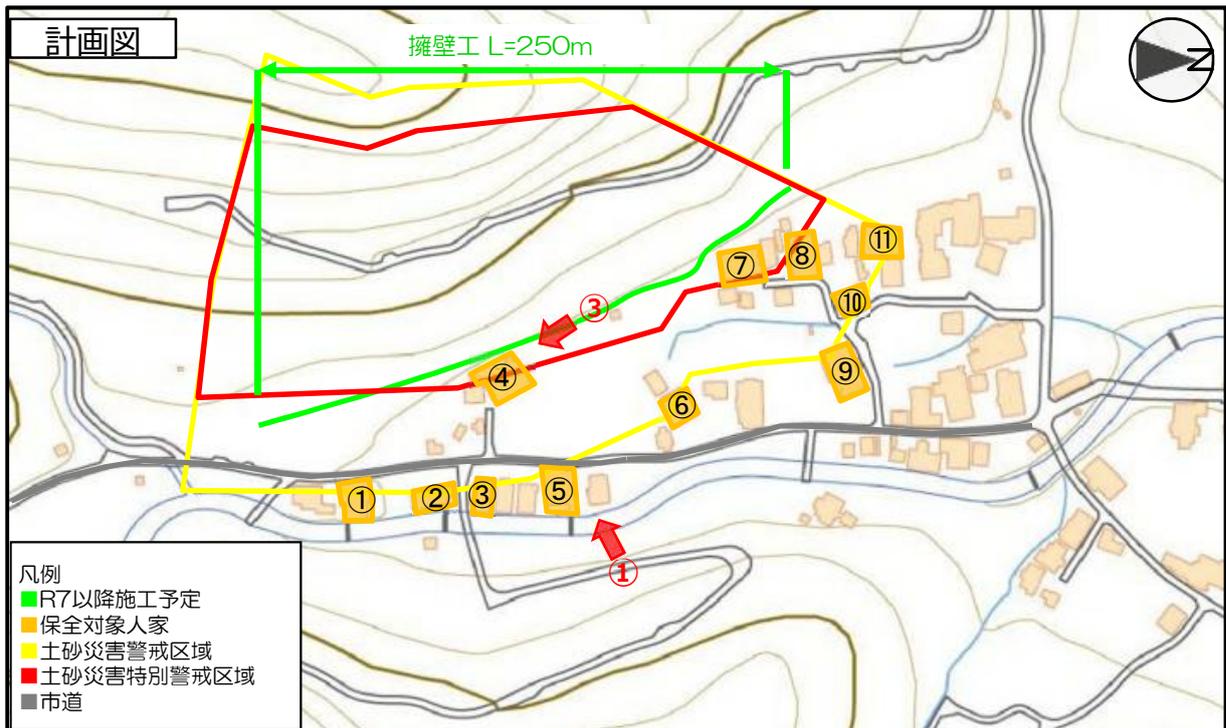


写真③

横断面図



計画図



※「地理院地図(電子国土Web)を加工して作成」